

- ① グループ名
NPO法人 悟空研究所
- ② 提案名
みなとみらい21体感クイズラリー
- ③ 助成を受けて行った活動の時期及び内容

■活動の内容と実施形態

この体感クイズラリーは二つの要素で構成しています。

一つは、広いみなとみらい21地域に点在する横浜開港時代の遺跡や、新たに開発発展してゆく現場に触れて、クイズに答えながら散歩する、みなとみらい21地域の探索散歩です。

もう一つは、探索散歩でえた知識を検証するクイズラリーを臨港パークで実施しました。

この体感クイズラリーは記憶力(知)と体力(力)の勝負です。

探索体散歩でえた知識をもとに、20問のクイズに答えて正解の人は広い公園の次のポイントで、新しい問題をもらい次のステップへ進みます。

解らない人や不正解の人は、広い公園を一周してから、

新しい問題をもらって、

次のステップに進むと云う、知力と体力で楽しく遊びながら勉強する、みなとみらい 21 の体感クイズラリーです。



■平成24年10月7日(日)

みなとみらい21地域の探索散歩第1日目

朝から雨の降る日でしたが、午後からは止み間もあつたので決行しました。

しかし参加者は、50名を超える応募がありましたが、17名でした。

1日目の散歩は、マリノスタウンサイドから開始しました。

各自に配布したミッション指令書に基づいて探索して、指令書の問題に答えながら散歩をしました。



■平成24年10月8日(月/祭)

みなとみらい21地域の探索散歩第2日目

朝から晴れでしたが、参加者は27名(内12名が昨日と同じ人)でした。

2日目の散歩は、象の鼻サイドから開始しました。

1日目同様に、各自のミッション指令書に基づいて探索して、指令書の問題に答えながら散歩をしました。



■平成24年10月13日(土)

みなとみらい21体感クイズラリー

13:00 横浜市民活動センター4階のワークショップ広場で
開会式をしました。

探索散歩に参加した32名と、クイズラリーから参加した、
4名を加えて参加者は36名となりました。

クイズラリーの方法や注意事項の後、用具や用品を持って、
会場の臨港パークに移動しました。



14:30 みなとみらい 21 体感クイズラリーの開始

各アジトでクイズをもらい回答しながら基地に戻り、
正解だと次のアジトに新たな問題をもらいに走る。
不正解だと各アジトを全部回ってシールをもらって来て、
次の問題に行けると云うタイム勝負の、
知力と体力勝負のクイズラリーです。



15:20 全問正解で走り抜けた、小学4年生男子が1位でゴール。

15:35 1位の女の子がゴール。

16:30 終了。

タイムオーバーで、出来なかった子どもは、1名でした。

市民活動センターに戻り、表彰式を行う。

男女の1～3位の子どもに、金・銀・銅のメダルを授与した。

ゴールした全員の子も達に表彰状を渡して、

全員に参加賞を渡しました。

2回目の「みなとみらい21体感クイズラリー」は無事終了しました。



* クイズ解答用紙の問題19と20の回答は別紙のとおりです。

■制作物データ

* チラシ、A／4版フルカラー・裏面モノクロ、8,000 枚印刷。

* 指令書、A／5版16ページ仕上げ、 150 部印刷。

* 問題用紙、A／5版片面印刷22枚組み仕上げ、 150 部印刷。

④ エリアマネジメントにおける効果

江戸末期から明治の日本近代史で重要な、多くの文化遺産が点在している、みなとみらい21地区は、開発の進展と共に新たにユニークな施設やモニュメントが点在しています。

子ども達にその連綿と受け継がれた近代史の遺産の中で発展してゆく街を隅々まで訪ね歩き、新たに発展して行く姿を通して子ども達が、この横浜に愛着と誇りが持てる一助となるように、進化してゆくみなとみらい21地域を、体感させるイベントとして実施しました。

子ども達の知識の吸収は早く、また話題の伝播力も早い子ども達に、みなとみらい21地域の素晴らしさを語りかけてゆくことは、正しくエリアマネジメントの目的の一つである、地域への愛着や満足度の高まり、に子ども達を通して寄与するものと思います。

⑤ 今後の活動展望(課題や活動の広げ方、継続性等)

エリアマネジメントの課題の一つである地域への愛着や満足度の高まりを、子ども達の好奇心やバイタリティを通して、促進して定着させる活動に出来ないか考えています。

そして次の3年次目を活動の集約点として、次につなげるテーマ性を持ったイベントを通して横浜の歴史文化遺産であり未来都市としての、みなとみらい21地域特性を生かした、を広報してゆく方策を検討して行こうと思います。

収 支 決 算 書

団体名 特定非営利活動法人悟空研究所

1 収入

項 目	金 額	説明(負担者及び負担方法等)
交付された助成金(A)	400,000円	
自己資金	119,946円	特定非営利活動法人悟空研究所
合 計	519,946円	

2 支出(助成金対象経費分)

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
①チラシ等デザイン委託費及び印刷費	1人	20,000円	20,000円	チラシデザイン及び構成委託費
①チラシ等デザイン委託費及び印刷費	1回	42,730円	42,730円	チラシ印刷費 8,000枚分
②指令書制作委託料	1人	20,000円	20,000円	資料調査費
②指令書制作委託料	1人	20,000円	20,000円	執筆料
②問題制作 委託料	1人	20,000円	20,000円	資料調査費
②問題制作 構成費	1人	20,000円	20,000円	執筆料
②指令書 製本費	1回	35,250円	35,250円	指令書製本費 150冊
③チラシ 輸送費	1回	720円	720円	メール便9冊
④会場使用料	1回	6,000円	6,000円	臨港パーク 会場費 10月13日分
⑦用紙等事務用品費又は材料費	6箱	5,390円	32,340円	10月10日購入 パソコンインク
⑦用紙等事務用品費又は材料費	2箱	2,578円	5,156円	10月10日支払 マルチペーパーA4
⑦用紙等事務用品費又は材料費	5個	1,580円	7,900円	10月10日支払 用箋挟 B510入
⑦用紙等事務用品費又は材料費	10個	1,080円	10,800円	10月10日支払 ディズニー ファイル 参加賞
⑦用紙等事務用品費又は材料費	3個	4,800円	14,400円	10月10日支払 金銀銅メ ダル 3セット
⑦用紙等事務用品費又は材料費	5個	1,320円	6,600円	10月10日支払 ディズニ ーファイル表彰状

第6号様式 (第18条)

⑦用紙等事務用品費又は材料費	5セット	1,680円	8,400円	10月10日支払 筆ペン 表彰状用
⑦用紙等事務用品費又は材料費	10本	365円	3,650円	10月10日支払 筆ペン 表彰状用
⑧外部講師等への謝礼	2人	30,000円	60,000円	解説
⑨アルバイトの人件費 8人	8人	21,000円	168,000円	10月7日・8日・13日 @7,000×3回
⑨アルバイトの人件費 1人	1人	6,000円	6,000円	打合せ 散歩 クイズ分 @1,200×5回
⑩旅費2人	2人	6,000円	12,000円	打合せ 散歩 クイズ分 @1,200×5回
合 計 (B)			519,946円	

3 決算後の助成金の額

(1) $(A) \leq (B) \times 4/5$ の場合 (A) の額 円 400,000.-

(2) $(A) > (B) \times 4/5$ の場合 (B) × 4/5 の額 円 .-